

令和 4 年 9 月 5 日

関係各位

独立行政法人国立病院機構東京病院
院 長 松井 弘稔
地域医療連携部長 佐々木 結花

新型コロナウイルス感染症陽性者の発生に伴う 入院受入れの制限について（第 1 報）

平素より当院に多大なご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、当院の一般病棟において、令和 4 年 9 月 2 日（金）に入院患者さん 1 名から予期せぬ新型コロナウイルス感染症の発生が確認され、濃厚接触者となった同室の入院患者さん 3 名を隔離の上、経過観察を行っていましたが、令和 4 年 9 月 5 日（月）の検査の結果、これらの入院患者さん 3 名の新型コロナウイルス感染症が判明いたしました。

陽性となった患者さんについては、本日から当院の新型コロナウイルス感染症病棟に転棟の上、必要な治療を実施しております。

これを踏まえ、令和 4 年 9 月 5 日（月）からしばらくの間、当該病棟の新規入院受入れを停止することといたします。他の病棟の入院受入れについては、継続して行ってまいります。上記の状況のためにしばらくの間、制約が生じることをご容赦いただきますようお願い申し上げます。

関係機関の皆様方には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。感染の収束次第、当該病棟の入院受入れを再開いたしますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。